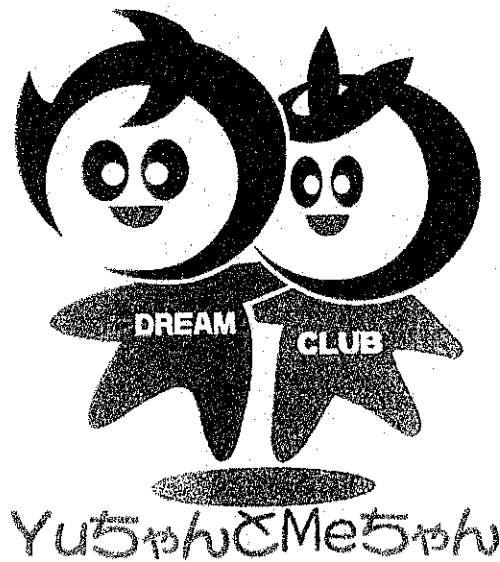


令和6年度

事業報告書

ゆめクラブ神奈川・マスコットキャラクター



ゆめクラブ神奈川

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

はじめに

神奈川県老人クラブ連合会の現在の最大の課題は、財政の再建です。そこで、令和5年度に設置した財政再建のための特別委員会を、令和6年度からは正副理事長会で引き継ぎ、具体的な人件費の削減策を令和7年度に予算化しました。しかし、その一方で、毎年、多数の老人クラブが解散し、県老連への分担金収入も減り続けています。ここになんとかブレーキを掛けたいと思っています。老人クラブ全体の活性化と県老連の財政再建は一体の課題です。

令和6年度の事業報告の参考資料をみると、老人クラブの活動には実に多数の会員の皆さんが参加されています。会員以外の参加者も大勢いるはずです。ある会長さんは、“地域で、老人クラブほど活動しているところはない”と言っておられました。クラブ解散が続く中で、そういう自負を持って活動されている会長さんは少なからずおられるのではないのでしょうか。

神奈川県では、“地域共生社会の実現”を政策目標の柱のひとつに掲げていますが、老人クラブは、地域の中で、この目標実現の“核”にもなりうる組織だと思います。子どもから老人までが世代を超えて共に生きる社会づくりに役立つ活動にも多く携わり、高齢者が孤立・孤独に陥らない地域の支え合いにも貢献しています。

県老連の財政再建に向けては、まずは、県や市町村に、地域づくりに果たす老人クラブの役割を再認識してもらうことが必要だと考えています。

目 次

I 事業報告

『か』 かがやいて元気に生きる	
1. 健康活動に関する事業	1
2. 生きがい及び文化活動に関する事業	3
『な』 なかまを広げて仲良く生きる	
1. 高齢者相互支援事業に関する事業	3
2. 社会参加活動に関する事業	3
『が』 学習・参加で豊かに生きる	
1. 市町村老連の強化及び指導者の養成	4
2. 広報活動事業の実施	5
3. 調査及び情報の収集提供等	6
『わ』 わくわくニコニコ楽しく生きる	
1. 役員会の開催	6
2. 老人クラブの組織の強化	7
3. 各種大会、つどい等の開催及び参加	7
4. 連絡調整事業の実施	7
5. 財政基盤の確立及び募金運動の展開	8
令和6年度新規・重点事業への取り組み	9

1 健康活動に関する事業

(1) 高齢者健康づくり実践教室の実施

高齢者が自らの心身の状況を把握し、日常から健康づくりを続けることを目標に、各市町村老人での健康づくり教室、フレイル予防研修などへの相談、助言、講師の紹介等の情報提供を行った。

(2) ニュースポーツ交流の集いの開催

高齢者向けのニュースポーツの普及と健康づくり並びに交流を目的に、事業活動基金を活用している。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症への対応も行いながら、計画通り実施された。

西湘ブロック

実施日：令和6年5月22日

会 場：湯河原町総合運動公園

参加者：68人

内 容：パークゴルフ

湘南ブロック

実施日：令和6年11月7日

会 場：寒川町 田端スポーツ公園

参加者：128人

内 容：グラウンドゴルフ

横三ブロック

実施日：令和6年10月17日

会 場：横須賀市はまゆう公園

参加者：182人

内 容：グラウンドゴルフ

県央ブロック

実施日：令和6年8月27日

会 場：座間市立市民体育館

参加者：49人

内 容：ボッチャ

足柄上ブロック

実施日：令和6年11月15日

会 場：開成町福祉会館

参加者：70人

内 容：カーレット

相模原ブロック

実施日：令和6年11月13日
会 場：相模原市北公園スポーツ広場
参加者：198人
内 容：グラウンドゴルフ

(3) 健康チャレンジフェアかながわ2024への参加

健康チャレンジフェアかながわ実行委員会（かながわ健康財団等24団体）に参加し、健やかで心豊かな暮らしの実現と健康寿命日本一を目指して、健康づくり実践活動の普及・啓発を目的に開催へ協力した。

令和6年11月23日 クイーンズスクエア横浜内イベントスペース

(4) 高齢者社会参画・生きがいづくり支援事業（県委託事業）

地域での健康づくり活動、生きがい活動、友愛活動等に取り組む老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命日本一に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくり、介護予防を推進した。

《ゆめクラブ大学》

老人クラブ会員以外の人を含め、高齢者を対象として、湘南、県央、西湘、足柄上、横三、相模原の県下6ブロックで「ゆめクラブ大学」を開催し、健康づくり、健康体操、介護予防に関する講座などを実施した。 744人

《地域支援事業担い手養成研修事業》

老人クラブ会員以外の人も含め、高齢者が地域支援事業の担い手として活躍するために必要な知識や技能を習得するための研修を実施し、社会参加の普及推進を図った。

- ・地域助け合い研修（厚木市） 75人
- ・ICT活用研修（二宮町、真鶴町） 152人
- ・シンポジウム（1回）

オンライン形式で開催し、県外からも参加者を得て実施した。

実施日：令和7年3月18日 会場 神奈川県社会福祉センター

参加者 75人

事例発表

- ① 役員のグループLINE活用・今後の取り組み（真鶴町）
- ② 単位クラブでスマホ研修（二宮町）
- ③ グループLINE活用した安心安全と地域活性のまちづくり（厚木市）

講演 みなさん“ぼうけん”しましょう！

～日頃の健康づくりが防災でも役立ちます～

（有）ブライト・シティ・ジャパン 伊勢田 良一

2 生きがい及び文化活動に関する事業

(1) かながわシニアスポーツフェスタ2024への協賛

(公社) かながわ福祉サービス振興会が主催する高齢者の日頃の健康づくり、スポーツ活動の成果の発表の場としての事業を後援し会員の参加を呼びかけた。

日 程：令和6年4月～7年3月 各種目ごとに県内各地域で実施

主な会場：神奈川県立スポーツセンター ほか

競技種目：吹き矢、スポーツチャンバラ、軟式野球、ソフトバレーボール、Eスポーツ、サイクリング、囲碁、健康マージャンなど

な

なかまを広げて仲良く生きる

1 高齢者相互支援事業に関する事業

(1) 老人クラブ友愛チーム活動事業の推進（県補助事業）

高齢者相互支援事業の一環として、老人クラブ会員を中心に友愛チームを編成し、在宅者等を対象に日常生活の簡単な支援や話し相手となった。

友愛チームの設置：27市町老連 440チーム(内1チームは半期のみ)

(相模原市老連は別に122チーム)

(2) 友愛活動等支援事業の実施（県補助事業）

多くの高齢者が地域社会の中で生きがいのある生活を送れるよう、友愛サロン、健康に関する講座やパークゴルフなどのスポーツ活動等を県下30市町村老連で開催した。

参加者：5,027人

(3) 友愛チーム資質向上研修会の開催（県委託事業）

全国三大運動の一つとして位置づけられている友愛チーム活動について、県下6ブロックで、具体的実践活動を行う友愛チーム員の資質向上研修会を実施した。

参加者：384人

2 社会参加活動に関する事業

(1) 地域活動支援事業

ア 老人クラブ開放・地域連携モデル事業

市町村老連が行う老人クラブ活動を広く地域の人々に広報するとともに、世代間、地域間の交流を深める事業を支援した。

実施老連：7町市老連

参加者：2,599人

イ 地域の安全安心支援事業

子供の見守り活動を行っている単位クラブでの登下校を中心とした見守り活動、特殊詐欺被害防止の研修会など、安全安心な地域づくり事業を支援した。

実施老連：4市町老連

参加者：415人

ウ 情報機器活用支援事業

市町村老連で進めるパソコン活用のための研修会の開催等を支援した。

実施老連：5市町老連

参加者：992人

(2) 老人クラブ社会奉仕の日統一活動の実施

各市町村老連において、美化活動・環境にやさしい活動等を行った。

実施日：令和6年9月20日を中心とした時期

参加者：延べ1,301単位クラブ、延べ17,955人

(3) 共同募金街頭活動

赤い羽根共同募金運動に対して女性会議も協力して街頭募金活動を行った。

実施日：令和6年10月1日

場 所：桜木町駅

参加者：太田恵子(大和市)、佐久間操(藤沢市)

大和操(大和市)、松田冴子(事務局)

が

学習・参加で豊かに生きる

1 市町村老連の強化及び指導者の養成

(1) 県老連役員研修会の開催

実施日：令和6年7月19日(第1回)

会場：かながわ県民センター

研修テーマ：地域に開かれた老人クラブ

- ・活動事例発表 相模原市田名地区老連 小島 昭二 氏
ポッチャを通じた世代間交流
- ・地域共生社会の実現に向けて老人クラブに期待すること
神奈川県高齢福祉課長 長澤 忠行 氏
- ・老人クラブへのアンケート調査結果から見た課題と展望 事務局

実施日：令和6年12月16日(第2回)

会 場：神奈川県民センター

全体テーマ：持続可能な老人クラブ活動について考える

専門部会討議テーマ：

「か」部会 クラブ会長を引き継ぐ人材が得られないことへの方策

「な」部会 会員さんから老人クラブを退会したいと言われたらどうしますか
会長を誰も引き受けないので連合会から退会したいと言われたら

「が」部会 研修会・講習会を盛況にするには何をしたらいいのか

「わ」部会 魅力あふれるゆめクラブ神奈川の再生に向け女性会長を増やすには

(2) ブロック別単位クラブリーダー・新任会長等研修会の開催

単位老人クラブリーダー及び新任会長を中心に、その資質の向上を目的に県下を6ブロックで実施した。

参加者：337人

(3) ゆめクラブ神奈川女性会議研修会の開催

ブロック代表者会議：4月3日

役員の変更、県老連令和6年度行事予定、女性会議研修会の予定

第1回 実施日：令和5年5月17日 会場：かながわ県民センター

ア) 令和5年度活動報告と令和6年度の重点項目について

イ) 研修「元気な今からが大事！地域でできる女性のフレイル予防

かながわ福祉サービス振興会 成田慎一

第2回

実施日：令和6年11月20・21日

全国老人クラブ大会への参加を積極的に呼び掛けた

(4) 関東甲信越静岡ブロック研修会等への参加

ア 老人クラブリーダー研修会

実施日：令和6年6月27、28日

会場：山梨県山梨市

基調講演：人生100年時代～キーワードはウエルビーイング

パネルディスカッション：人生100年時代に向けた健康

県老連からの参加者：7名

イ 活動推進員等研修会 神奈川県で担当

実施日：令和6年6月4、7月2日、8月6日

○ スポーツ活動の情報交換

○ eスポーツについて任天堂の発表

○ 移動手段の問題について

(5) 全老連研修会等への参加

「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」

実施日：令和6年12月5、6日

県老連から会員2名（茅ヶ崎市）が参加した。

「基調報告」と講演

① 高齢期の運動による健康づくり

② 高齢期の食生活のあり方

③ 上手な医療の受け方

④ オーラルフレイルの予防について

講演 地域で取り組む健康づくりと支え合い

2 広報活動事業の実施

(1) 広報紙『ゆめジャーナル神奈川』の発行

県老連が単位クラブを経由して身近な情報を各クラブ会員に提供することにより県老連と会員との絆を深め、さらには市町村老連との連携強化のため「ゆめジャーナル神奈川」の発行を行った。

発行回数：2回（7月、1月）

発効部数：1万8千部

発行方法：市町村老連を通じて単位クラブ会長へ配布

また、紙面の企画・編集について編集委員会による「ゆめジャーナル神奈川」の評価と編集内容について委員会を開催した。

開催月日	内 容	会 場
6.9.13	1 令和7年新年号(第208号)の企画内容について	かながわ 県民セン ター
7.3.10	1 令和7年7月号(第209号)の企画内容について	かながわ 県民セン ター

(2) ゆめクラブ神奈川ホームページによる広報

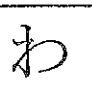
県老連の活動内容をより分かりやすくするとともに、広く一般県民に周知するために県老連事業の活動報告、県老連の概要、機関紙「ゆめジャーナル」、新着情報、お役立ち情報、ツイッターなどを掲載し、老人クラブへの理解と参加を発信した。

3 調査及び情報の収集提供等

(1) 市町村老連実態調査の実施

市町村老連の組織状況及び活動状況について調査した。

(2) 県老連事業情報の提供と市町村老連行事の収集を行った。



わくわくニコニコ楽しく生きる

1 役員会の開催

(1) 正副理事長会議の開催

県老連の運営・企画に関する事項について正副理事長会議を開催した。

開催回数：10回

(2) 理事会の開催

①令和5年度事業・決算報告、理事・監事候補者の評議員会への推薦、評議員会の開催、②理事長・副理事長、常務理事の選任、③役員研修会、第53回全国大会、県老連の財政状況、④事業活動基金の廃止等、令和7年度事業計画・収支予算、基本財産の取り崩し、評議員会の開催、職員の整理退職にかかる計画(報告)について協議を行った。

開催回数：4回

(3) 評議員会の開催

①令和5年度事業・決算報告、監事・評議員の選任、②事業活動基金の廃止等、令和7年度事業計画及び収支予算、基本財産の取り崩し、職員の整理退職にかかる計画(報告)について協議を行った。

開催回数：2回

(4) 監事会

令和5年度事業及び決算について、監事による監査を行った。

実施日：令和6年5月7日

2 老人クラブの組織の強化

(1) 会員増強運動の推進

各市町村老連において、老人クラブ加入促進月間推進要領による、10月から3月の加入促進期間を中心に、加入促進推進計画に基づいて運動を展開した。

3 各種大会、つどい等の開催及び参加

(1) 神奈川県老人クラブ等功労者のつどいの開催

実施日：令和6年12月23日

会 場：神奈川県民ホール

永年、老人クラブ活動に功績のあった個人及び団体に対して顕彰を行った。

また、高齢者福祉関係功労者等の知事表彰を併せて行った。

受賞者：知事表彰 6個人・5団体・友愛チーム5団体

理事長表彰 9団体・40個人・友愛チーム12団体、

会員増強特別賞 33団体

(2) 令和7年新年賀詞交歓会の開催

開催日：令和7年1月10日

会 場：ホテルザノット横浜

参加者数：77名（来賓7名、友好団体・企業など5名、市町村老連64名他）

(3) 全国老人クラブ大会 川崎市老人クラブ連合会との共催

実施日：令和6年11月20、21

会 場：神奈川県民ホール

《全老連会長表彰の受賞者》

1 育成功労者：

① 都道府県老連役員 加藤 春樹（横須賀市）

② 郡市区町村老連役員 中村 多美枝（真鶴町）

2 優良老人クラブ連合会：真鶴町老人クラブ連合会

3 優良老人クラブ：橘ゆうゆうクラブ（小田原市）

4 連絡調整事業の実施

(1) 県下ブロック老連連絡調整会議

県下市町村老連を6ブロックに区分し、幹事老連を事務局として、市町村老連の情報交換と県老連事業の企画のために連絡調整会議を行った。

6ブロック：計29回

(2) 市町村老連事務局長（担当者）会議の開催

市町村老連、ブロック老連と県老連の連携を密にすることにより、相互の事業が充実することを目的とする会議。

開催日：令和7年3月25日

会 場：かながわ県民センター

議 題：令和6年度補助金等実績報告書の提出について
令和7年度事業計画及び収支予算について
令和7年度補助金等交付申請書の提出について
令和7年度重点目標について

(3) ブロック及び市町村老連が開催する大会等への参加

ブロック老連や市町村老連が開催する連絡会議、研修会、グラウンド・ゴルフ大会、ゆめクラブ大学、担い手養成研修、友愛研修等に職員を派遣した。

(4) 県、政令市老連連絡調整会議

県老連、横浜市老連及び川崎市老連の三者が、各老連が抱える課題等について、情報提供や意見交換を行った。

開催日：令和6年12月24日

場 所：県社会福祉センター

参加者：9名

議 題：令和7年度の予算、事業計画について
その他情報提供、意見交換

(5) 全国老人クラブ連合会

理事長、女性会議代表、事務局長が参加した会議

令和6年6月20日 評議員会

令和6年7月30日 事務局長会議

令和7年2月4, 5日 代表者会議

令和7年3月13日 理事会

(7) 神奈川県、神奈川県社協等

神奈川県の各局が主管する審議会や委員会、協議会・部会等並びに（福）神奈川県社会福祉協議会評議員会等に役職員が構成員として参画した。

5 財政基盤の確立及び募金運動の展開

(1) 財政基盤の確立

ア ゆめクラブ活性化推進事業募金運動の実施

期 間：令和6年4月～令和7年3月

募金額：265,178円

イ 事業活動基金管理委員会の開催

事業活動基金の募金活動方法等について委員会を開催した。

第1回

開催日：令和6年7月5日

場 所：かながわ県民センター

議 題：令和5年度基金の決算報告、令和6年度基金の活用について
ゆめクラブ神奈川事業活動基金の推移、令和5年度基金委員会からの提案についての意見交換

第2回

開催日：令和6年12月6日

場 所：かながわ県民センター

議 題：事業活動基金の廃止に係る理事会への提案について協議

ウ 県への予算要望活動等

県知事、県議会議長、県議会厚生常任委員会委員長へ予算要望を行った。

- ① いきいき100歳からだづくり事業
- ② 高齢者の孤立・孤独を防ぐ友愛チーム活動への助成の充実
- ③ 市町村による老人クラブ活動への支援の強化
- ④ 神奈川県老人クラブ連合会の運営基盤の強化への支援
- ⑤ 社会福祉協議会との連携の強化
- ⑥ 県委託費・補助事業の見直しと充実
- ⑦ 新しい老人クラブのあり方

令和6年度新規・重点事業への取り組み

(1) 老人クラブの運営と活性化への支援

自治体の協力や支援について懸念される老連への相談とヒヤリングを実施。
市町村への補助金申請事務等の電子化などの事例の収集に努めた。

(2) 市町村老連等の成功事例の共有化

前年に比べて10%以上の新規会員の増を実現した単位クラブを会員増強特別賞として理事長表彰の対象に加え、33クラブが受賞した。

(3) ICTを活用した仲間づくりの促進

地域活動支援事業費、地域支援事業担い手養成研修事業(新しい生活様式でつながる研修、シンポジウム)等で普及に努めた。

(4) 関係団体等との連携

「地域に開かれた老人クラブ」をテーマに役員研修会を実施し、老人クラブの地域との連携にの取り組み事例を紹介し、意見交換を行った。

(5) 女性会員のパワーの発揮

正副理事長会議への女性会議の代表、副代表の参加、各ブロックでの連絡会議への各市町村の女性の活動推進員の出席により、女性会員の意見の反映を図った。

(6) 友愛活動の一層の充実

神奈川県からの友愛活動等を対象とした活動支援金の活用をすすめ、友愛チーム活動の奨励に努めた。

(7) 県老連の財政再建に向けた見直し

令和5年度の「魅力あふれるゆめクラブ神奈川再生特別委員会」を正副理事長会で引き継ぎ、令和7年度からの人件費の削減等、具体的な財政再建へのスタートとした。

令和6年度

収 支 決 算 書

ゆめクラブ神奈川・マスコットキャラクター



ゆ め ク ラ ブ 神 奈 川
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

目 次

貸借対照表	1
正味財産増減計算書	2
正味財産増減計算書内訳表	4
財務諸表に対する注記	6
附属明細書	8
財産目録	9
貸借対照表(内訳表)	10
監査報告書	11

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

公益財団法人 神奈川県老人クラブ連合会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,442,297	9,146,627	△ 704,330
未収金	0	180,000	△ 180,000
立替金	7,500	0	7,500
流動資産合計	8,449,797	9,326,627	△ 876,830
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	11,000,000	12,310,000	△ 1,310,000
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	21,000,000	22,310,000	△ 1,310,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	2,308,413	△ 2,308,413
特定資産合計	0	2,308,413	△ 2,308,413
固定資産合計	21,000,000	24,618,413	△ 3,618,413
資産合計	29,449,797	33,945,040	△ 4,495,243
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,235,452	400,615	5,834,837
預り金	127,326	964,450	△ 837,124
賞与引当金	899,000	880,000	19,000
流動負債合計	7,261,778	2,245,065	5,016,713
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	2,308,413	△ 2,308,413
固定負債合計	0	2,308,413	△ 2,308,413
負債合計	7,261,778	4,553,478	2,708,300
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	1,000,000	1,000,000	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	21,188,019	28,391,562	△ 7,203,543
	20,000,000	21,310,000	△ 1,310,000
正味財産合計	22,188,019	29,391,562	△ 7,203,543
負債及び正味財産合計	29,449,797	33,945,040	△ 4,495,243

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益財団法人 神奈川県老人クラブ連合会

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	23,170	23,266	△ 96
基本財産受取利息	23,170	23,266	△ 96
受取分担金	6,149,000	6,837,000	△ 688,000
受取分担金	6,149,000	6,837,000	△ 688,000
事業収益	666,000	654,000	12,000
機関紙等収益	90,000	110,000	△ 20,000
各種行事開催収益	576,000	544,000	32,000
受取補助金等	19,509,000	15,209,000	4,300,000
受取地方公共団体補助金	16,169,000	15,169,000	1,000,000
受取民間補助金	3,340,000	40,000	3,300,000
受取委託費	7,069,000	7,069,000	0
受取地方公共団体委託費	7,069,000	7,069,000	0
受取寄付金	1,463,178	1,219,003	244,175
受取寄付金	38,000	37,000	1,000
受取県共募寄付金	1,000,000	120,000	880,000
受取事業活動基金	265,178	872,003	△ 606,825
受取賛助会費	160,000	190,000	△ 30,000
雑収益	200,439	969,188	△ 768,749
受取利息	11,754	103	11,651
雑収益	188,685	969,085	△ 780,400
経常収益計	35,079,787	31,980,457	3,099,330
(2) 経常費用			
事業費	37,084,565	29,930,027	7,154,538
給料手当	9,496,973	9,197,768	299,205
賞与引当金繰入	735,000	720,000	15,000
退職給付費用	3,170,731	315,000	2,855,731
法定福利費	1,584,107	1,617,827	△ 33,720
共済掛金	86,765	126,297	△ 39,532
福利厚生費	83,569	83,427	142
会議費	160,175	73,386	86,789
旅費交通費	1,282,950	848,435	434,515
通信運搬費	576,029	596,014	△ 19,985
消耗品費	597,127	314,050	283,077
印刷製本費	420,723	642,229	△ 221,506
修繕維持費	208,215	279,482	△ 71,267
賃借料	3,032,560	1,834,278	1,198,282
諸謝金	469,330	60,000	409,330
支払手数料	108,319	110,191	△ 1,872
租税公課	10,000	10,000	0
支払負担金	1,306,500	61,000	1,245,500
支払助成金	12,702,593	13,040,643	△ 338,050
委託費	1,052,899	0	1,052,899

管理費	5,198,765	4,508,825	689,940
給料手当	2,238,081	2,103,035	135,046
賞与引当金繰入	164,000	160,000	4,000
退職給付費用	547,421	57,000	490,421
法定福利費	358,521	365,773	△ 7,252
共済掛金	72,235	26,703	45,532
福利厚生費	20,414	19,125	1,289
会議費	0	5,178	△ 5,178
旅費交通費	278,821	277,060	1,761
役員費	74,200	4,200	70,000
通信運搬費	60,910	79,191	△ 18,281
消耗品費	3,483	30,345	△ 26,862
印刷製本費	10,932	3,654	7,278
修繕維持費	52,705	73,855	△ 21,150
賃借料	355,446	320,404	35,042
支払手数料	463,526	491,922	△ 28,396
租税公課	1,070	880	190
支払負担金	497,000	490,500	6,500
経常費用計	42,283,330	34,438,852	7,844,478
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,203,543	△ 2,458,395	△ 4,745,148
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,203,543	△ 2,458,395	△ 4,745,148
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,203,543	△ 2,458,395	△ 4,745,148
一般正味財産期首残高	28,391,562	30,849,957	△ 2,458,395
一般正味財産期末残高	21,188,019	28,391,562	△ 7,203,543
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0
III 正味財産期末残高	22,188,019	29,391,562	△ 7,203,543

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益財団法人 神奈川県老人クラブ連合会

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	23,170	0	0	23,170
基本財産受取利息	23,170	0	0	23,170
受取分担金	3,074,500	0	3,074,500	6,149,000
受取分担金	3,074,500	0	3,074,500	6,149,000
事業収益	90,000	576,000	0	666,000
機関紙等収益	90,000	0	0	90,000
各種行事開催収益	0	576,000	0	576,000
受取補助金等	18,591,000	0	918,000	19,509,000
受取地方公共団体補助金	15,251,000	0	918,000	16,169,000
受取民間補助金	3,340,000	0	0	3,340,000
受取委託費	6,369,000	0	700,000	7,069,000
受取地方公共団体委託費	6,369,000	0	700,000	7,069,000
受取寄付金	1,427,178	36,000	0	1,463,178
受取寄付金	2,000	36,000	0	38,000
受取県共募寄付金	1,000,000	0	0	1,000,000
受取事業活動基金	265,178	0	0	265,178
受取賛助会費	160,000	0	0	160,000
雑収益	200,439	0	0	200,439
受取利息	11,754	0	0	11,754
雑収益	188,685	0	0	188,685
経常収益計	29,775,287	612,000	4,692,500	35,079,787
(2) 経常費用				
事業費	35,939,884	1,144,681	0	37,084,565
給料手当	9,169,012	327,961	0	9,496,973
賞与引当金繰入	706,000	29,000	0	735,000
退職給付費用	3,021,033	149,698	0	3,170,731
法定福利費	1,523,940	60,167	0	1,584,107
共済掛金	82,971	3,794	0	86,765
福利厚生費	80,558	3,011	0	83,569
会議費	160,175	0	0	160,175
旅費交通費	1,282,950	0	0	1,282,950
通信運搬費	576,029	0	0	576,029
消耗品費	577,127	20,000	0	597,127
印刷製本費	420,723	0	0	420,723
修繕維持費	208,215	0	0	208,215
賃借料	2,492,060	540,500	0	3,032,560
諸謝金	459,330	10,000	0	469,330
支払手数料	107,769	550	0	108,319
租税公課	10,000	0	0	10,000
支払負担金	1,306,500	0	0	1,306,500
支払助成金	12,702,593	0	0	12,702,593
委託費	1,052,899	0	0	1,052,899
管理費	0	0	5,198,765	5,198,765
給料手当	0	0	2,238,081	2,238,081
賞与引当金繰入	0	0	164,000	164,000
退職給付費用	0	0	547,421	547,421
法定福利費	0	0	358,521	358,521
共済掛金	0	0	72,235	72,235
福利厚生費	0	0	20,414	20,414
旅費交通費	0	0	278,821	278,821
役員費	0	0	74,200	74,200
通信運搬費	0	0	60,910	60,910
消耗品費	0	0	3,483	3,483
印刷製本費	0	0	10,932	10,932
修繕維持費	0	0	52,705	52,705
賃借料	0	0	355,446	355,446
支払手数料	0	0	463,526	463,526
租税公課	0	0	1,070	1,070
支払負担金	0	0	497,000	497,000
経常費用計	35,939,884	1,144,681	5,198,765	42,283,330
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,164,597	△ 532,681	△ 506,265	△ 7,203,543
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,164,597	△ 532,681	△ 506,265	△ 7,203,543

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6,164,597	△ 532,681	△ 506,265	△ 7,203,543
当期一般正味財産増減額	△ 6,164,597	△ 532,681	△ 506,265	△ 7,203,543
一般正味財産期首残高	28,496,130	△ 1,190,335	1,085,767	28,391,562
一般正味財産期末残高	22,331,533	△ 1,723,016	579,502	21,188,019
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	0	0	1,000,000
指定正味財産期末残高	1,000,000	0	0	1,000,000
III 正味財産期末残高	23,331,533	△ 1,723,016	579,502	22,188,019

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっている。

(2) 引当金の評価基準

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科	目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産					
	定期預金	12,310,000	0	1,310,000	11,000,000
	投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
	小 計	22,310,000	0	1,310,000	21,000,000
特定資産					
	退職給付引当資産	2,308,413	662,000	2,970,413	0
	小 計	2,308,413	662,000	2,970,413	0
	合 計	24,618,413	662,000	4,280,413	21,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科	目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産					
	定期預金	11,000,000	(1,000,000)	(10,000,000)	—
	投資有価証券	10,000,000	(0)	(10,000,000)	—
	小 計	21,000,000	(1,000,000)	(20,000,000)	—
特定資産					
	退職給付引当資産	0	—	—	(0)
	小 計	0	—	—	(0)
	合 計	21,000,000	(1,000,000)	(20,000,000)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位: 円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
神奈川県第229回公募公債	10,000,000	9,813,920	△ 186,080
合 計	10,000,000	9,813,920	△ 186,080

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
事業費補助金	神奈川県	0	16,169,000	16,169,000	0	—
全国老人クラブ大会 補助金他	全国老人クラブ大会連合会他	0	3,340,000	3,340,000	0	—
合 計		0	19,509,000	19,509,000	0	

6. 引当金の明細

(単位: 円)

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞与引当金	880,000	899,000	880,000	0	899,000
退職給付引当金※	2,308,413	3,718,152	6,026,565	0	0

※ 退職金相当額は、2025年4月に支払いを行います。確定債務となりますので、退職給付引当金から未払金へ振替を行っております。

7. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度及び神奈川県福利協会の退職金共済によっていたが、2025年3月に常勤職員への退職勧奨(整理退職)を行い、計算対象者が不在となった。

(2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 … 0 円

(3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用(県老連) … 3,718,152 円
勤務費用(福利協会) … 159,000 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額によっていたが、計算対象者が不在となり、残高は0となっている。

8. 資産除去債務に関する事項

当法人は、横浜市内神奈川区の本部事務局について神奈川県からの県有財産賃貸借契約書に基づいて使用している。同契約書には退去時における原状回復義務が明記されているが、当該債務に関連する賃貸借期間が明確でなく、財産管理者から原状回復義務が免除される場合もあるため、資産除去債務を合理的に見積もることができない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2. に記載をしているので、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記6. に記載をしているので、内容の記載を省略する。

財産目録

令和 7年 3月31日現在

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管		運転資金として	96,315
	普通預金	三井住友信託銀行 横浜駅西口支店		運転資金として	6,684,634
		横浜銀行 横浜駅前支店		運転資金として(補助金口座)	60,856
		三井住友信託銀行 横浜駅西口支店		運転資金として(事業活動基金口座)	427,692
		横浜沢渡郵便局		運転資金として	716,414
	横浜駅西口郵便局		運転資金として(事業活動基金口座)	456,386	
	立替金	市町村		全国大会参加費立替	7,500
流動資産合計					8,449,797
(固定資産)	基本財産	定期預金	三井住友信託銀行 横浜駅西口支店	公益目的保有財産であり、運用益を老人クラブ事業の財源として使用している。	11,000,000
		投資有価証券	神奈川県第229回公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を老人クラブ事業の財源として使用している。	10,000,000
固定資産合計					21,000,000
資産合計					29,449,797
(流動負債)	未払金	職員退職金等		職員退職金2名分 経費3月分	6,235,452
	預り金	職員		所得税、社会保険料等預り分	127,326
	賞与引当金	職員		職員3名に対する賞与引当金	899,000
流動負債合計					7,261,778
負債合計					7,261,778
正味財産					22,188,019

貸借対照表内訳表

令和 7年 3月31日現在

公益財団法人 神奈川県老人クラブ連合会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	7,173,182	489,660	779,455	8,442,297
現金	0	0	96,315	96,315
普通預金	7,173,182	0	0	7,173,182
郵便貯金	0	489,660	683,140	1,172,800
立替金	7,500	0	0	7,500
会計・事業配賦	791,734	△ 1,930,322	1,138,588	0
流動資産合計	7,972,416	△ 1,440,662	1,918,043	8,449,797
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
基本財産合計	21,000,000	0	0	21,000,000
固定資産合計	21,000,000	0	0	21,000,000
資産合計	28,972,416	△ 1,440,662	1,918,043	29,449,797
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	4,934,883	253,354	1,047,215	6,235,452
預り金	0	0	127,326	127,326
賞与引当金	706,000	29,000	164,000	899,000
流動負債合計	5,640,883	282,354	1,338,541	7,261,778
負債合計	5,640,883	282,354	1,338,541	7,261,778
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	1,000,000	0	0	1,000,000
(うち基本財産への充当額)	1,000,000	0	0	1,000,000
2. 一般正味財産	22,331,533	△ 1,723,016	579,502	21,188,019
(うち基本財産への充当額)	20,000,000	0	0	20,000,000
正味財産合計	23,331,533	△ 1,723,016	579,502	22,188,019
負債及び正味財産合計	28,972,416	△ 1,440,662	1,918,043	29,449,797

監 査 報 告 書

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

理 事 長 安 藤 正 義 殿

令 和 7 年 5 月 7 日

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

監 事 中 村 民 世 

監 事 大 神 田 賢 

私、監事は令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監 査 意 見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。